

令和 7 年 度

# 下水道事業会計補正予算

(第 4 号)

春日市



## 令和 7 年度 春日市下水道事業会計補正予算

第 1 条 令和 7 年度春日市下水道事業会計の補正予算（第 4 号）は、次に定めるところによる。

第 2 条 令和 7 年度春日市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 2 条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

	（既決予定）	（補正予定）	（ 計 ）
（3） 主要な建設改良事業			
（7） 公共下水道管渠等築造及び改良	599,696 千円	△ 5,309 千円	594,387 千円

第 3 条 予算第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	収	入	
（ 科 目 ）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
第 1 款 下水道事業収益	2,241,647 千円	△ 2,433 千円	2,239,214 千円
第 1 項 営業収益	1,848,867 千円	12,300 千円	1,861,167 千円
第 2 項 営業外収益	392,125 千円	△ 14,733 千円	377,392 千円

	支	出	
（ 科 目 ）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
第 2 款 下水道事業費用	1,916,140 千円	20,655 千円	1,936,795 千円
第 1 項 営業費用	1,794,731 千円	△ 1,045 千円	1,793,686 千円
第 2 項 営業外費用	114,167 千円	21,700 千円	135,867 千円

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 886,086千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 49,354千円、減債積立金 343,584千円、過年度分損益勘定留保資金 493,148千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 914,077千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 47,963千円、減債積立金 343,584千円、過年度分損益勘定留保資金 522,530千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入			
(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第3款 下水道事業資本的収入	612,514 千円	△ 19,300 千円	593,214 千円
第1項 企業債	505,100 千円	△ 29,300 千円	475,800 千円
第3項 補助金	65,850 千円	10,000 千円	75,850 千円
支 出			
(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第4款 下水道事業資本的支出	1,498,600 千円	△ 5,309 千円	1,493,291 千円
第1項 建設改良費	681,170 千円	△ 5,309 千円	675,861 千円

第5条 予算第5条に定めた起債の限度額を、次のとおり補正する。

起 債 の 目 的	限 度 額		起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
	補正前	補正後			
公共下水道事業債	429,100千円	399,800千円	証書借入	年4.0%以内（ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	財政融資資金及び地方公共団体金融機構資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、その債権者と協定するものによる。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借換えすることができる。

第6条 予算第9条中「82,220千円」を「66,766千円」に改める。

第7条 予算第9条の次に次の1条を加える。

(債務負担行為)

第10条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
下水道施設修繕費 (令和7年度2級第1号路線道路改良工事(1工区)付帯)	令和7年度～令和8年度	2,643 千円

令和 8 年 2 月 2 4 日提出

春日市長 井 上 澄 和



# 令和 7 年度 下水道事業会計補正予算に関する説明書





令和7年度 春日市下水道事業会計補正予算実施計画

収益の収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業収益			2,241,647	△ 2,433	2,239,214	
	1 営業収益		1,848,867	12,300	1,861,167	
		1 下水道使用料	1,659,000	13,000	1,672,000	
		2 他会計負担金	189,867	△ 700	189,167	
	2 営業外収益		392,125	△ 14,733	377,392	
		1 受取利息及び配当金	276	721	997	
		3 補助金	82,220	△ 15,454	66,766	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
2 下水道事業費用			1,916,140	20,655	1,936,795	
	1 営業費用		1,794,731	△ 1,045	1,793,686	
		1 管渠費	92,606	△ 770	91,836	
		2 業務費	76,298	△ 484	75,814	
		4 総係費	72,917	209	73,126	
	2 営業外費用		114,167	21,700	135,867	
		4 消費税及び地方消費税	41,900	21,700	63,600	

資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
3 下水道事業資本的收入			612,514	△ 19,300	593,214	
	1 企業債		505,100	△ 29,300	475,800	
		1 建設改良事業債	505,100	△ 29,300	475,800	
	3 補助金		65,850	10,000	75,850	
		1 国庫補助金	65,850	10,000	75,850	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
4 下水道事業資本の支出			1,498,600	△ 5,309	1,493,291	
	1 建設改良費		681,170	△ 5,309	675,861	
		1 公共下水道費	599,696	△ 5,309	594,387	

令和 7 年度 春日市下水道事業会計補正予算事項別明細書

収益的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説 明
						区 分	金 額	
1 下水道事業収益			2, 241, 647	△ 2, 433	2, 239, 214			
	1 営業収益		1, 848, 867	12, 300	1, 861, 167			
		1 下水道使用料	1, 659, 000	13, 000	1, 672, 000	1 下水道使用料	13, 000	下水道使用料 13, 000
		2 他会計負担金	189, 867	△ 700	189, 167	1 雨水処理負担金	△ 61	雨水処理負担金 △ 61
						2 その他負担金	△ 639	その他負担金 △ 639
	2 営業外収益		392, 125	△ 14, 733	377, 392			
		1 受取利息及び配当金	276	721	997	1 預金利息	721	預金利息 721
		3 補助金	82, 220	△ 15, 454	66, 766	3 他会計補助金	△ 15, 454	他会計補助金 △ 15, 454

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説 明
						区 分	金 額	
2 下水道事業費用			1, 916, 140	20, 655	1, 936, 795			
	1 営業費用		1, 794, 731	△ 1, 045	1, 793, 686			
		1 管渠費	92, 606	△ 770	91, 836	18 手数料	△ 770	手数料 △ 770
		2 業務費	76, 298	△ 484	75, 814	18 手数料	△ 484	手数料 △ 484
		4 総係費	72, 917	209	73, 126	26 負担金	209	負担金 209
	2 営業外費用		114, 167	21, 700	135, 867			
		4 消費税及び地方消費税	41, 900	21, 700	63, 600	49 消費税及び地方消費税	21, 700	消費税及び地方消費税 21, 700

資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説 明
						区 分	金 額	
3 下水道事業資本的收入			612, 514	△ 19, 300	593, 214			
	1 企業債		505, 100	△ 29, 300	475, 800			
		1 建設改良事業債	505, 100	△ 29, 300	475, 800	1 公共下水道事業債	△ 29, 300	公共下水道事業債 △ 29, 300
	3 補助金		65, 850	10, 000	75, 850			
		1 国庫補助金	65, 850	10, 000	75, 850	1 国庫補助金	10, 000	国庫補助金 10, 000

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説 明
						区 分	金 額	
4 下水道事業資本の支出			1,498,600	△ 5,309	1,493,291			
	1 建設改良費		681,170	△ 5,309	675,861			
		1 公共下水道費	599,696	△ 5,309	594,387	22 工事請負費	△ 5,309	工事請負費 △ 5,309



# 令和7年度 春日市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

	千円		千円
1 業務活動によるキャッシュ・フロー		2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	283,851	有形固定資産の取得による支出	△ 455,972
減価償却費	900,469	無形固定資産の取得による支出	△ 74,068
固定資産除却費	541	国庫補助金等による収入	89,034
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 760	一般会計からの繰入金による収入	39,274
賞与引当金の増減額（△は減少）	24	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 401,732
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	△ 31		
長期前受金戻入額	△ 305,521	3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
受取利息及び受取配当金	△ 997	一時借入れによる収入	0
支払利息	70,767	一時借入金の返済による支出	0
未収金の増減額（△は増加）	60,540	建設改良費等の財源に充てるための 企業債による収入	475,800
未払金の増減額（△は減少）	22,768	建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出	△ 816,430
預り金の増減額（△は減少）	0	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 340,630
小計	1,031,651		
利息及び配当金の受取額	997	資金増加額（又は減少額）	219,519
利息の支払額	△ 70,767	資金期首残高	618,228
業務活動によるキャッシュ・フロー	961,881	資金期末残高	837,747

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込) 額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	下水道 使用料等
2 級第 1 号路線道路改良工事(1 工区)	千円		千円		千円	千円
	2,643	—	—	令和 8 年度	2,643	2,643

# 令和7年度 春日市下水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

		資 産 の 部		
		千円	千円	千円
1	固 定 資 産			
(1)	有形固定資産			
	イ 土地		819,704	
	ロ 構築物	44,200,349		
	減価償却累計額	△ 23,697,257	20,503,092	
	ハ 機械及び装置	2,130		
	減価償却累計額	△ 2,023	107	
	ニ 工具器具及び備品	3,697		
	減価償却累計額	△ 3,303	394	
	ホ 建設仮勘定		157,005	
	有形固定資産合計			21,480,302
(2)	無形固定資産			
	イ 施設利用権		730,772	
	ロ その他無形固定資産		299	
	無形固定資産合計			731,071

	千円	千円	千円	千円
(3) 投資その他の資産				
イ 出資金		2,220		
投資その他の資産合計			2,220	
固定資産合計				22,213,593
2 流動資産				
(1) 現金預金			837,747	
(2) 未収金		494,174		
貸倒引当金		△ 11,684	482,490	
(3) 有価証券			0	
(4) 前払金			13,500	
(5) その他流動資産			0	
流動資産合計				1,333,737
資産合計				23,547,330
負債の部				
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良企業債		4,294,745		
ロ 準建設改良企業債		2,129,595		
企業債合計			6,424,340	
(2) 引当金			0	
固定負債合計				6,424,340

	千円	千円	千円	千円
4 流 動 負 債				
(1) 一時借入金			0	
(2) 企業債				
イ 建設改良企業債		475,347		
ロ 準建設改良企業債		336,974		
企業債合計			812,321	
(3) 未払金			336,395	
(4) 引当金				
イ 賞与引当金		6,256		
ロ 法定福利費引当金		1,268		
引当金合計			7,524	
(5) その他流動負債			354	
流動負債合計				1,156,594
5 繰 延 収 益				
(1) 長期前受金			15,367,516	
(2) 収益化累計額			△ 7,841,327	
繰延収益合計				7,526,189
負債合計				15,107,123

	千円	千円	千円	千円
6 資 本 金				
（1） 固有資本金			361,704	
（2） 組入資本金			7,207,358	
資本金合計				7,569,062
7 剰 余 金				
（1） 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額	423,831			
ロ 負担金	20,986			
ハ 補助金	142,477			
ニ その他資本剰余金	0			
資本剰余金合計		587,294		
（2） 利益剰余金				
イ 減債積立金	0			
ロ 当年度未処分利益剰余金	283,851			
利益剰余金合計		283,851		
剰余金合計				871,145
資本合計				8,440,207
負債資本合計				23,547,330

## 注 記

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

#### (2) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

##### イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### ウ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により、回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

## 2 予定貸借対照表等関連

### (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、  
他会計が負担すると見込まれる額は、 619,995 千円である。

### (2) 引当金の取崩し

#### ア 賞与引当金の取崩し

当年度における期末手当及び勤勉手当を支給するための賞与引当金の取崩し額は、 6,232 千円である。

#### イ 法定福利費引当金の取崩し

当年度における期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支給するための法定福利費引当金の取崩し額は、  
1,299 千円である。

#### ウ 貸倒引当金の取崩し

当年度における不納欠損に対する貸倒引当金の取崩し額は、 1,362 千円である。